

第2回 栃木県立益子芳星高等学校 学校運営協議会 報告

開催日時 令和2年12月13日(月) 13:30~16:00

開催場所 本校会議室、体育館

出席委員 橘川 睦子 佐久間藤也 加藤 義勝 岩淵 徹
高浜 文夫 篠原 泰三 佐藤 広志 根本いづ美

1. 開 会

2. 会長挨拶

コロナ禍で教育活動が制限されているが、その中でも生徒が充実した活動が行えるように意見を交換していきたい。

3. 学校長挨拶

行事は中止や変更続き。校外活動については中止したものが多いが代替行事を用意して対応できたものがある。

・インターンシップ

事業所で行う実習を中止した。企業のトップと語る座談会を実施。参加した一人一人の生徒が講師の方に直接質問できたことが良かった。

・学校祭

一般公開中止。生徒のみ校内で実施。密にならない方法を工夫した。色々な制限があったがアンケートの結果、生徒の満足度は高かった。

・一日体験

中止。web一日体験に。2部制などにして学校見学会を実施。

・修学旅行

感染者増加中の大阪がメインだったので、1週間前に中止。コロナが収束してきたら日帰りの行事などを考えたい。

・芸術鑑賞会

中止

・マラソン大会

実施したがPTAのけんちんうどん配布は中止。

・校内球技大会 6月に実施予定だったが12月に延期して開催予定。

1学期に実施予定だった資格試験や検定が行えなかった。益子陶器市などのボランティア活動も中止になった。

就職試験が一ヶ月遅れて、厳しい状況の中殆どの生徒が就職内定した。進学希望者も一般受検の生徒以外は進学先が決まっている。

4. 栃木県教育委員会挨拶

学校と地域の連携をすすめ、持続可能な協力関係を期待している。

5. 協 議

- (1) 第1回学校運営協議会報告
- (2) 学校見学会報告
- (3) ましこ町民大学報告

※「ましこ町民大学アクションプラン発表会」 14:10～15:00 体育館

本来は町が主催して大人の方が受講する趣旨。若い人材を育てる目的で益子芳星高等学校に声がかかった。コロナ禍で7月より実施。基本は2年1組の生徒が中心だが、メニューによっては2年生全員や希望者のみのものもある。2年3組・4組のインターンシップの代替として「職業人と語る」。2年2組の高大連携事業の代替にもなった。

体育館にて「ましこ町民大学アクションプラン発表会」見学

- (4) 益子芳星高等学校の魅力化、特色化に関する意見交換
 - 「職業人と語る」のアンケート結果を見ると、生徒達の学ぶところがあったという反応が多く、大変実のある活動だったのではないかと思う。
 - 今後インターンシップとともに、生徒が将来就職するような企業の方達との交流をし、より効果的な活動にしていきたい。
 - 人と人との関係性、知り合いの知り合いなどで学校に有益な講師と巡り合わせていただければと思う。
 - 委員に法人会の会長がいらっしゃるので、紹介していただければどうか。
 - 1人ぐらいなら大丈夫だが一度に5～6人の派遣は難しいが、生徒が興味のあるような人材のリクエストがあれば出来るだけ協力したい。
 - ロータリークラブも人材がいる。皆さん無償で協力してくれると思う。
 - 地元の話をきけることは生徒にとっても身近でためになる。
 - 一日体験はネットだけではわからないこともある。ないことで中学校側として苦労したことは？
 - 中学校で実施の進学説明会で対応していただけてありがたかった。しかし、通学路や高校の校舎を見ることなく通う学校を決めるのは難しい。中学生の大会の多くがなくなったことにより、特色選抜への影響が気になる。
 - 益子芳星はコース制が特色だと思うが、生徒の希望はハッキリしているものなのか？
 - 2年生からコースに分かれるが1年生のうちから10時間以上かけて進路ガイダンスを実施して選択させている。なんとなく進学、なんとなく就職の生徒もいるし、友人関係でコースを選ぶ生徒もいる。このコースだからこの進路は選べないということがないようにはしている。

- 自分のやりたいことがわからない中で、きっかけをつくってあげることが大切。町民大学などは良いきっかけになるのではないか。
- 少子化で色々と厳しいことも多い。芸術的な特色（益子焼）をいかして全国から生徒をよべると良いのでは。
- 令和4年度から科目が変更になる。現状3コースを4クラスは人数を合わせるのが難しい。人間関係が悪化したときにクラスが固定されていると生徒は辛い。
- 普通科の中でも特色を出せる教育課程を考えている。生徒の選択肢が増えるのはいいが、教員の数に限られているので、対応が厳しい。
- 看護や介護などの科目はどうか。
- 将来、看護や介護の道に進むことを希望する生徒は多数いる。専門的な勉強は大学や専門学校に進学してから学ぶために、高校時代は基礎の勉強をしっかりやってもらおうと考えている。そのためにも進学コースを選択してもらっている。
- 世の中がコロナなどで急激に変わってしまう。多方面から生徒を育てていけないといけない。
- 看護師など、色々な流れの中で高校生のうちは基礎の勉強をして、それからなりたいものを目指す流れになってきている。

6. その他

第3回は3月に実施予定

7. 閉会